

滝小だより



2024年(令和6年)

『ひびきあう ことば・こころ・こうどう』

○ことば:「よく考える子」

○こころ:「思いやりのある子」

○こうどう:「ねばり強い子」



2学期をどう過ごすか

2学期が始まりました。長い夏休みの間、大きな事故や問題もなく、子どもたちが元気に登校してきて無事に始業式を迎えられたこと、何より嬉しかったです。これも保護者のみなさまのご支援・ご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。

さて、始業式では子どもたちに「学校が始まるのが嫌だ」と思うのは普通のことという話をした上で、さよならをするときは「学校に来てよかった!」と思えるといいねと伝えました。校内を回ると、どの学級も落ち着いた様子、あるいは楽しそうな様子を見ることができました。担任の先生たちも前日の校内研究の時間に、このことを強く意識していたと思います。

それでも、そうは思えなかった子がいたかもしれません。もし、そうだとしたら、「どの先生でもいいからそのことを話してください」と伝えましたが、話しづらい子もいます。今一度、ご家庭でも「2学期がはじまってどう?」と聞いてあげてください。気になることがありましたら、ぜひ学校に連絡をお願いします。



一方、どんな2学期にしたいのか、子どもたちはそれぞれで様々な目標を立てていると思いますが、私からは2学期をどう過ごすかということで、「通知票のCをBにしよう」という話と「運動会を自分たちの運動会にしよう」という話をしました。私たち教師はC(もう少し)をつけたいとは思っていません。それは自分のうまくいかなかった指導を認めることにもなるからです。また、子どもたちにショックを与えるのではないかという感情もあるからです。それでもCをつけるのは、がんばってほしいことをうやむやにしたくないからです。1学期Cがあったお子さん(たくさんいます)はどんな様子でしたでしょうか。「まあいいや」とか「先生のせいだ」などと口にする子もいたかもしれません。ただ、私たちの願いは「2学期は絶対B(できた)にしよう」という強い決意をもってもらうことです。保護者のみなさまの中には、もしかしたら自分まで否定された気持ちになった方もいらっしゃるかもしれません。お気持ちはよく分かります。ただ、子どもたちの将来を考えたとき、CをBにした経験はすごく価値のあることだというのが滝の沢小学校の考えです。ですから、お子様にはぜひ「CをBにするにはどうしたらいいか先生に聞いておいで」という声かけをよろしくお願ひしたいと思います。私たちは、子どもたちに寄り添ってCをBにするためのアドバイスをしながら、共にがんばっていきます。

ところで、2学期の最大イベントは運動会です。ただ、昔と違って誰もが楽しみにしているわけではありません。むしろ高学年になればなるほど嫌がっている子が増えているのが事実です。その原因は、運動が苦手ということももちろんありますが、それ以上にやらされ感が強いことにあると考えます。そこで、子どもたちには運動会をクラスのみんな、誰もが楽しめるよう話し合っしてほしいと伝えました。運動会のこういう所が嫌だということを明らかにして、そこをどうすればよいか考え実行してほしいです。そうすることにより、それが励みとなり運動会の練習等

に主体性がでてきます。運動会を自分たちで作り上げ、楽しく充実した気持ちで終わらせることができれば、みんなのクラスはますます居心地がよくなり、その先の学校生活もさらに安心して過ごせるようになると思います。

運動会前、子どもたちからご家族に「ここを注目して」という声が入り一つでもあれば、それは運動会に向けてその子なりに努力してきた証です。そんな声が生まれるよう指導していきますので、保護者のみなさま、どうか2学期も、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせとお願い

◆あゆみ（通知票）の「評価の観点」について

学習指導要領では、児童の学習状況を「①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価することになっていますが、この観点の意味が分かりにくく、「理科はAが1つあるからいいのかな」とか、「国語はCが2つあるからよくないのかな」などと数で判断してしまっているのではないかと思います。ところが、実際はそうではないということを、それぞれの観点の意味と評価の仕方について今回はお伝えしたいと思います。まず、3観点の意味については下記の通りです。（A：よくできた B：できた C：もう少しの意味です）

- ①知識・技能 「何を理解したのか、何ができるようになったのか」
- ②思考・判断・表現 「理解していること・できることをどのように使うか、表すか」
- ③主体的に学習に取り組む態度 「目標(*1)に向かってねばり強く学習に取り組む中で、自らの学習を調整(*2)しようとしているか」

*1 目標の中には①知識・技能の獲得や②思考力・判断力・表現力を身に付けようとするものが含まれます。

*2 目標に到達、達成するために自分なりにどう試行錯誤していくかということで、この学び方を将来的に「社会や人生に生かし、自分の意思によって他者に影響を与えるための力や人間性につながる」ことを意味します。

まず、①知識・技能については、いわゆる昔の成績に近いと思っていただいて結構です。主に単元テストの結果や文章、観察・実験、実技等から評価しています。②思考・判断・表現は、単元テストもそうですが、主にレポートや新聞等の作成内容、発表や話し合いの様子等からです。ただし、獲得した知識・技能を基にということがポイントです。③主体的に学習に取り組む態度は、粘り強さと調整する姿の2つの側面から評価します。主に、ノートやプリント等の記述、授業中の発言や行動、児童の自己評価・相互評価等からです。最後に、この3つの観点は相互に関わり合っていて、なんとなくお気づきの方もいるかと思いますが、①がCだと、②③もCがつきやすくなる。同様に①がBだと、②③にAがつきにくくなります。ここで述べてきたことは一般論で、現在、「このような評価の観点でよいのか」という議論がされていることも付け加えておきます。

最後に強調しておきたいことがあります。滝の沢小学校では「Bはできている」「Bで十分」という意味で評価しています。決して悪くありません。むしろ、繰り返しますがよいと思ってください。「A」は特別です。そのため、今回「はじめてCがついた」というお子さんも少なくないと思いますが、「C」を今後の励みにしていくことの方が大切だと考えています。



◆滝の沢中学校 学校公開週間のお知らせ -中学校はどんなところ?-

- ・滝の沢小学校の保護者様はどなたでも参観できます
- ・期間 10/18(金)～10/24(木)(土日を除く)
- ・公開時間 8:35～14:55(但し、10/23は14:00まで)
- ・持ち物 うわばき(ネームプレートは中学校で用意するそうです)



9月行事予定



日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
1	日		16	月	敬老の日
2	月	始業式	17	火	修学旅行1日目 給食試食会 SC
3	火	SC	18	水	修学旅行2日目
4	水	給食開始 6年発育測定	19	木	SC
5	木	5年発育測定 SC	20	金	
6	金	4年発育測定	21	土	
7	土		22	日	秋分の日
8	日		23	月	振替休日
9	月	3年発育測定	24	火	SC
10	火	朝会(青少年指導員紹介) SC 2年発育測定 修学旅行前検診	25	水	クラブ活動
11	水	1年発育測定 委員会活動	26	木	2・3年授業参観・懇談会
12	木	3年市内めぐり	27	金	
13	金	4年校外学習	28	土	ポイ捨てなくし隊(9:00)
14	土		29	日	
15	日	室内ヘタンク競技会(9:00 体育館)自由参加	30	月	
			31	火	

10月の主な予定

1日(火)1・5年授業参観懇談会 3日(木)4年授業参観懇談会 8日(火)2年遠足 10日(木)先生の研究会のため午前授業
16日(水)委員会活動 17日(木)～藤沢市総合かかろ展 5年1・2組社会科見学 22日(火)5年3・4組社会科見学

9月28日(土)には、「ポイ捨てなくし隊」があります。地域の生活環境協議会主催で、湘南大庭地区の各小学校を起点に、1時間ほど街をきれいにする活動を年4回行っています。実際、ゴミ拾いに参加してみると、集まるゴミの量の多さに驚かされます。どなたでも参加できますので、ぜひ、お散歩がてら家族で参加してください。自分たちの街がきれいになり、子どもたちの郷土愛や道徳心も育まれる意義のある活動です。